

市民活動は
まちの未来を
創造する

パートナー

発行 静岡市清水市民活動センター
指定管理者 特定非営利活動法人
NPOサポート・しみず
〒424-0943 静岡市清水区港町2-1-1
Tel 054-340-1010 Fax 054-351-5530
mail@shimizu-s-center.org
WEB http://shimizu-s-center.org

様変わりする 講座のカタチ

▼ 8/22 NPO法人の事務のお仕事カレンダー
(YouTube配信)



▲ 9/5 Wordでバツと作ろう！チラシ講座（少人数制講座）



▲ 清水市民活動センター14周年記念事業
「団体CMコンテスト」募集告知
(YouTube配信)

6月以降、市民活動センターも利用についての制限が徐々に緩和されてきましたが、従来のような形で事業をおこなうにはまだ時間がかかりそうです。

しかし、年間の事業計画を立て活動をしている団体は、毎年決まった時期にしなければならない業務があります。市民活動センターとしてもそれに関連した実務講座を随時おこなってきましたが、今年度は動画配信という形でのスタートとなりました。

動画による講座は、希望者にURLを送信後一定期間視聴できるため、都合の良い時間に繰り返し受講ができるというメリットがあります。一方で発信側には技術的な問題や表現の工夫などの課題があり、講座の受講を希望する方

からはPC画面で情報を得るのは難しいという声も聞かれました。

9月5日におこなったチラシ作成講座は、会場での参加人数を限定して開催しました。その様子は10月15日まで動画配信しますが、パソコン操作を伴う場合、動画だけでは限界があります。

今後は、それぞれのメリットを生かし、会場での講座と動画配信を並行しておこなう予定です。

また、利用者のみならずにもオンラインを使ったイベントや会議などに参加していただく機会を提供していきますので、ぜひ活用してください。

- 講座の動画は「限定公開」になっていますので、視聴希望の方は 公式ホームページからお申し込みください。 お申込みいただいた方には、メールにて詳細をご案内させていただきます。

【静岡市清水市民活動センター公式HP】 <http://shimizu-s-center.org>

リレートーク 港の風 58

名刺の裏側にたくさんの団体名やイベント名がずらっと並び遠藤さん。
映画、釣り、そして三保松原… 生まれ育った清水のまちと海を愛してやまない遠藤さんの活動と想いを伺いました。

三保松原キャンドルナイト「あかりともるよる」実行委員会

二代目・実行委員長 遠藤 大^{まさる}



● 地元の人に地元の魅力を伝えたい

清水を元気にしたい！

昭和42年万世町生まれです。当時は街中を路面電車が走り、商店街ももっとにぎやかでした。おそらく景気の良かった清水を知る最後の世代じゃないかと思っています。もう一度清水を元気にしたい、その思いが一番の原動力。そのために自分ができることはないか常に考えています。

やるからにはトコトン楽しむ

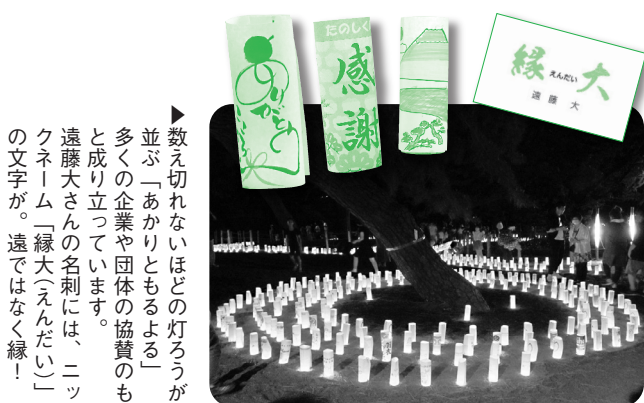
学生時代ボランティアに参加したことはありましたが、本格的にまちづくりや市民活動に関わったのは転居先の折戸の自治会が最初です。輪番で体育委員になり、清水マリーンフェスティバルに参加したことがきっかけで、その後いろいろなところから声がかかるようになりました。

清水映画祭、シズオカ×カンヌ映画祭、羽衣の舞保存会、PTAなどなど…役を引き受けたからにはトコトンやる、トコトン楽しむ、これがポリシーですね。

三保キャンドルナイト「あかりともるよる」

『あかりともるよる』は、初代実行委員長の望月春美さんが、富士山世界文化遺産構成資産登録を機に立ち上げたイベントです。2014年から年1回、登録月である6月に開催しています。

3～4,000個の竹紙灯ろうが三保松原周辺を幻想的に照らす中、毎年多くの人が訪れます。



▶ 数え切れないほどの灯ろうが並び「あかりともるよる」と多くの企業や団体の協賛のもと成り立っています。遠藤大さんの名刺には、「ニッ クネーム「縁大(えんだい)」の文字が。遠ではなく縁！

いつでも行ける場所ほど遠い場所はない

「あかりともるよる」は、観光客向けではなく、あくまで地元のためのイベントのつもりです。

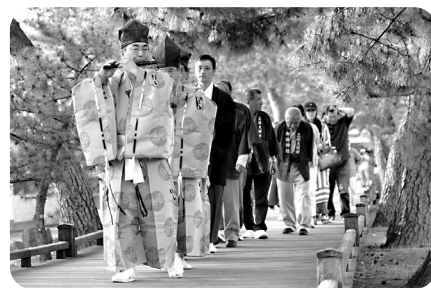
地元の人にとって、三保松原は近くて遠い場所。年1回でも松原に来て、魅力を再発見してほしいですね。当初はまだ「あかり」のイベントも少なく、夜の演出によって非日常空間を創り出し、地元の人に足を運んでもらおうという狙いもありました。

聖なるあかりがつなぐストーリー

「あかりともるよる」は、単なるライトアップではありません。御穂神社から神の道を通って運ばれる聖なる火で松原を照らし、空の上の天女に向けてメッセージを送るという物語があります。

富士山、駿河湾、三保松原が三位一体となった銭湯絵で有名な日本の原風景。先人たちが守ってきたこの景観を後世に伝えたい、そんな思いから「感謝と継承」をコンセプトにしています。

▶ 当日は、御穂神社で忌火起こしと羽衣の舞、三保松原では忌火点灯と羽衣の舞が催されます。会場設営や誘導など、多くのボランティアスタッフに支えられています。



誰でも参加できる仕組みづくり

「竹紙灯ろう」は、願い事や絵を描いた竹紙でできています。竹紙は自然に還りやすく、放置竹林の活用にもつながります。そして何より質感が良い。

毎年、清水三保第一小学校では、地域学習の一環として、ボランティアガイドさんの講話とともに、竹紙灯ろうの製作をしています。当日は、灯ろう作りのワークショップ(300円)もありますよ。

息の長い活動とするために

7回目となる今年は、残念ながら新型コロナ感染拡大のため中止となってしまいましたが、6年が経過し、実行委員会形式の難しさも感じています。

予想以上に膨れ上がったイベントが自分たちのキャパシティを超えている感も否めません。長く続けるためにも、内容や体制を見直す必要がありそうです。

活動の点を面に

三保をフィールドに活動している団体は多数ありますが、やや横のつながりが薄い印象です。あかりともるよる実行委員会では、さまざまな団体と一緒に三保松原清掃活動や橋あらい(神の道の清掃)をしています。活動の点を面にすることができれば、相乗効果でさらに地域が盛り上がるのではないのでしょうか。これからも、「縁」を大切にしたいですね。

(R2.8.22 取材)

市民活動見てある記

三保ウォークラリー

静岡市立
清水三保第一小学校

“地域まるごと学校”を目指す、清水三保第一小学校。去る9月16日、3、4年生の地域学習の一環として、初の試みとなる『三保ウォークラリー』が開催されました。保護者をはじめとする地域のみなさんの協力のもと、5～6人編成の班に分かれ、時間差で学校をスタート。ゴールの東海大学海洋科学博物館まで、3つのチェックポイントと3つのクイズポイントをまわりました。スローガンは、「三保の良さ、再発見！」

しゅっぱつ

チェックポイントをまわりながらゴールをめざそう！



もんだい①

御穂神社には神馬がいます。その神馬は、もともと別の神社にいました。どこの神社にいたでしょうか。

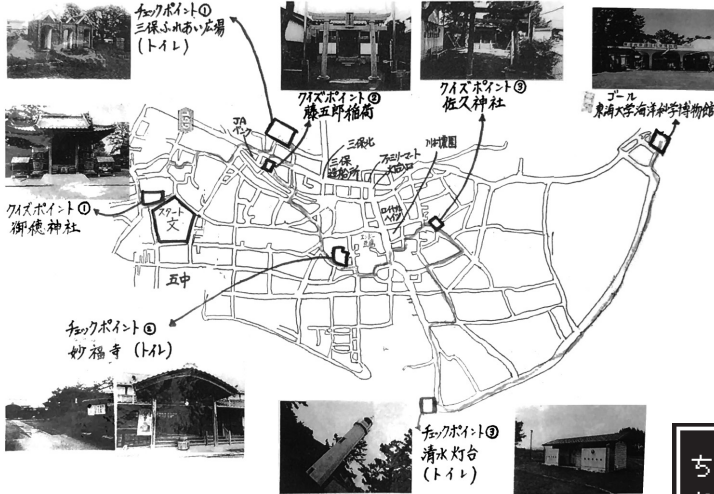
●御穂神社



ちいきのひとがおうえんしてくれた



ウォークラリーの地図事前に、効率よくまわるルートを考える作戦会議を行いました。トイレポイントもチェック！



おばあちゃんとお母さんと三世代参加！



もんだい②

藤五郎稲荷という神社ですが、藤五郎さんの名字は何でしょうか。

●藤五郎稲荷



おじょうさんがあらわれた



すべりだい

▶すべる
すべらない



もんだい③

佐久神社の本殿のとびらには、何がかけてられていますか。

●佐久神社



ひとやすみ…

●清水灯台



三保っ子
パワー全開☆



●東海大学海洋科学博物館



とうちゃく

約2時間がんばって
あるきました。

※クイズの答えは、4ページの下をみてね♪

NPOワンポイント

事業報告書の提出はお済みですか？

コロナ禍によりたくさんの人数で集まることが難しくなり、総会シーズンを前に、市民活動センターにも開催についての相談が多数寄せられました。結果、書面表決や委任状の提出によって総会をおこなったNPO法人もかなりあったようです。

総会で承認された事業報告書類は、事業年度終了後3カ月と7日以内に所轄庁へ提出しなければなりません。年度末が3月31日の場合、7月7日が期限となります。

期日までに提出がない場合は督促状が送られてきますが、静岡市は今年度に限り9月までは督促しないという方針を出しました。

しかし、督促がないからといって事業報告書が未提出では困ります。また、代表権を持つ役員の再任や交代があった場合や、登記に関わる定款変更があった場合には法務局への届出も必要になります。

今一度ご確認ください。

センター主催講座のご案内

11月28日(土) 同日開催！

NPO法人のための活動計算書作成講座

活動計算書を段取りよく作成する方法を学びます。NPO会計基準の改正による変更点も確認しながら決算の準備をしましょう。

日 時 11月28日(土)
13:30~15:30

定 員 10団体・20名

講 師 中尾さゆりさん
税理士
NPO法人ボランティアネイバーズ理事長
ほか

参加費 300円(資料代)

※事前質問も受け付けます。
お申し込みの際、お知らせください。



会計ソフト体験講座

各勘定科目を集計し、活動計算書、貸借対照表、財産目録など所轄庁に提出する書類が作成できます。この機会にぜひ体験してみましょう。

日 時 11月28日(土)
16:00~17:00

定 員 10名

講 師 中澤 利康さん(リモート講義)
ソリマチ株SMB事業部
関東・東北ブロック1課リーダー

体験サポート センタースタッフ

参加費 無料

※ノートパソコンをお持ちの方は、事前にソリマチHPから「会計王20体験版」をダウンロードしておいでください。

●お申し込みは、電話・FAX・Eメール・センター窓口で受け付けています。定員になり次第締め切ります。

市民活動FESTA2020

清水市民活動センター14周年記念事業 「市民活動FESTA2020」

大勢で集まれなくてもつながれる、素敵な企画をご用意しました。

階段展示企画「スタッフの出張体験レポート」

期間：10月15日(木)~11月30日(月)

センターのスタッフがNPOの活動現場を訪問し、その様子をお伝えします。

新企画「団体CMコンテスト」

配信投票：10月15日(木)~11月15日(日)

団体が作成した1分間CMをYouTube・Facebookで公開し、みなさんからの「いいね・高評価」の数を競います。

恒例！「活動紹介パネル展」

期間：10月15日(木)~11月30日(月)

団体の想いがこもったパネルが館内に並びます。
※今回は投票によるコンテストはおこないません。



トークセッション

「今だから聞きたい！団体のエネルギー」

期間：11月15日(日) 13:30~

元気に活動をしているみなさんを迎え、そのパワーの源を語っていただきます。

いよいよ
始まります！